

(別表第1の4)

事業所名 グループホームさしもも

## 目標達成計画

作成日: 平成28年5月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	4	運営推進会議参加者が少数固定であり、地域住民の参加して運営に活かし、家族の方に参加を促して、会議の結果を不参加職員や不参加家族に知ってもらい、会議を充実させる。	運営推進会議に地域住民、利用者の家族等に参加してもらい、様々な意見が出るような会議の開催をする。	地域の方とのコミュニケーションを取り、会議等に参加してもらい、施設の内容を分かってもらい、利用者の家族には担当者から参加を促す。	6 か月	
2	26	介護計画、モニタリングを課題に基づいた実施記録をもとに根拠あるモニタリングへの取り組みが必要。	利用者一人ひとりにある課題に基づいた介護計画を作成しモニタリングをする。	担当者一人ひとりが、利用者さんの課題を理解し、モニタリングをする。	6 か月	
3	11	利用者個々に関わる時間を増やし、遠方への外出支援の機会を設け、職員の意見支援や学びの機会を設け、必要に応じて法人代表者への協力を依頼する。	利用者個々に関わり、遠方への外出支援を作る。職員の意見支援や学びの機会を設けて職員のレベルアップを図る。	利用者個々に関わる時間、遠方への外出支援で信頼関係を築き、職員の介護スキルをアップさせる。	10 か月	
4	35	訓練を全職員が習得できるように繰り返し様々な災害を想定の上実施する。職員が少ない時間帯の不安を軽減するため、地域の協力が確実に得られるような取り組みをする。	全職員が様々な災害を設定した訓練を実施し、災害時に対応できる取り組みを行い、地域の方からの協力を確実に得られるようにする。	様々な訓練に参加してもらい、災害時の対応ができるようにして地域の協力を確実に得られるよう努力する。	12 か月	
5	2	職員の力を活かした事業所を地域住民に知ってもらえるよう、認知症ケア等の理解や支援方法を地域に向けて発信できる活動をする。	地域の方に事業所の認知症ケア等の理解や支援方法を発信する。	事業所の内容を地域の方が理解するようなアイデアを生かして発信する。	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1 サービス評価の事前準備		<input type="checkbox"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="checkbox"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="checkbox"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="checkbox"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
			⑤その他( )
2 自己評価の実施		<input type="checkbox"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="checkbox"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="checkbox"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
			④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
			⑤その他( )
3 外部評価(訪問調査当日)		<input type="checkbox"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="checkbox"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="checkbox"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
			④その他( )
4 評価結果(自己評価、外部評価)の公開		<input type="checkbox"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="checkbox"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
			③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="checkbox"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
			⑤その他( )
5 サービス評価の活用		<input type="checkbox"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
			②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="checkbox"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="checkbox"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
			⑤その他( )